

女性活躍推進事業【秋田県鹿角市】

個別事業費	457 千円
交付金額	228 千円

地域の実情と課題

- ・市内企業における女性の管理職に占める割合は、25.9%(令和5年現在)であり、県平均とほぼ同様だが、本市で掲げている男女共同参画計画の指標の一つの「市内民間事業所における女性管理職(係長相当職以上)の割合30パーセント」にはまだ達しておらず、女性の活躍が十分に進んでいるとはいえない状態である。
- ・女性の管理職の割合を増やし、女性活躍を進めるためには、女性自身の意識を高めることも重要だが、男性や管理職の意識改革が課題となっている。

事業の特徴

- ・管理職向けセミナーを実施し、職場で活躍する女性の育成方法、組織づくり等を学び、働きやすい職場づくりについて考えるきっかけ作りを行った。
- ・基礎講座を開催し、ワーク・ライフ・バランスの充実や男女共同参画社会の実現に向けて、更なる女性の活躍と男女問わず働きやすい職場づくりへの取り組みを推進するとともに、男女が共に働きやすく仕事と生活の調和がとれる職場づくりに取り組んでいる企業を表彰し、市内各企業の取り組みを推進した。
- ・高校生アンケートを実施し、男女共同参画に関する実態を把握し、今後の事業及び施策の参考とするとともに、女性活躍の意識浸透に努めた。

事業の効果

- ・管理職向けセミナーと基礎講座の受講後アンケートの結果より、受講して良かったと感じた人は8割以上となっており、事業所における女性活躍の重要性について、意識啓発が図られた。また、意識改革や制度改革、体制整備に前向きに取り組もうとする意識が見られた。
- ・高校生アンケートの結果より、男女共同参画やデートDV等に関して、どの項目に関しても認識していることが分かった。また、女性活躍推進に関する用語等を知らなかった生徒に対しては、アンケートを実施したことにより、意識啓発につながった。

目的・目標

【目的】 急速な少子高齢化・人口減少の進行、価値観の多様化が進む中で、あらゆる分野において女性の活躍がこれまで以上に必要であり、セミナーや講座の開催、先進企業の表彰を通して、女性だけでなく、男性や職場の管理職の意識改革を行い、女性の活躍推進を図る。

【目標】

- 管理職向けセミナー参加者数 20名 ※実績 22名
- 男女共同参画講座参加者数 50名 ※実績 38名
- 高校生における性別による固定的役割分担意識への反対意見の割合 75% ※実績 82.2%

連携団体

- ・かづの商工会、鹿角公共職業安定所、あきたF・F推進員、校長会、自治会、えるぼし認定企業、秋田県北部男女共同参画センター、秋田県

今後の課題

管理職向けセミナーや男女共同参画基礎講座について、さらに広く啓発を図るため、周知方法や魅力的なタイトル設定・内容について検討する必要がある。

高校生アンケートについて、女性活躍推進に関する用語について、認識している割合が高いが、未だ認知度が低いものもあるため、今後もアンケートを実施して意識啓発に努める必要がある。

本市において、女性活躍を推進するための課題として挙げられるものは、管理職等の意識啓発、女性自身の意識改革、家庭や地域の意識改革に関するものである。意識啓発は容易に進むものではないが、推進会議等で関係機関などと連携して実施していく必要がある。

女性活躍推進事業

女性活躍推進セミナー（管理職向けセミナー）の開催

●かづのイキイキ職場づくりフォーラム

「企業成長のための女性活躍～人が育つプロセスの重要性～」

- ・職場で活躍する女性の育成方法、組織づくり、管理職としての取り組みを学び、働きやすい職場づくりについて考えるきっかけを作る。

開催日：令和6年11月22日（金） 場所：感動鹿角パークホテル 受講者数：22名

講師：独立行政法人 国立女性教育会館 理事長 萩原 なつ子 氏

対象者：市内在住もしくは市内に事業所をおく企業経営者や管理職等



男女共同参画基礎講座及びワーク・ライフ・バランス優良企業表彰式の開催

●令和6年度男女共同参画基礎講座及び鹿角市ワーク・ライフ・バランス優良企業表彰式

- ・ワーク・ライフ・バランスの充実や男女共同参画社会の実現に向けて、更なる女性の活躍と男女問わず働きやすい職場づくりへの取り組みの推進を目的に基礎講座を開催した。また、市内各企業の取り組みを推進することを目的に、男女が共に働きやすく仕事と生活の調和がとれる職場づくりに取り組んでいる企業を表彰した。

開催日：令和6年10月11日（金） 場所：鹿角市交流センター

受講者数：38名（オンライン視聴も含む）

「男性の家事・育児参画の推進について」

講師：秋田県理事 丹治 純子 氏

対象者：鹿角市民及び従業員数が10人以上の市内事業所

<表彰企業> 株式会社柳沢建設



高校性アンケートの実施

●高校生アンケート

- ・高校生における男女共同参画に関する実態を把握することで、今後の事業及び施策の参考とすることを目的に、アンケート調査を実施。

対象者：市内の高校生

実施方法：対象者への配付・回収を学校に依頼。

高校生の男女共同参画とDVに対する男女の意識に関するアンケート調査結果について



令和7年1月

鹿角市市民部生活環境課